



献血

一日に
約14,000人の
献血協力が
必要です！

10代・20代の方は、200mL献血でもご協力いただけます。

令和4年 7月 20日（水）

北上済生会病院
15:00 ~ 17:00

新型コロナウイルスワクチン接種後は、48時間経過すれば献血にご協力いただけます。（ただし、RNAワクチンに限ります。）

<400mL献血の採血の基準>

	男性	女性
年齢※1	17～69歳	18～69歳
体重	男女とも 50kg以上	
血色素量 (g/dl)※2	13.0以上	12.5以上

※1： 65歳以上の方の献血については、献血者の健康を考慮し、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

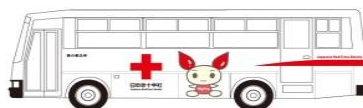
※2： 献血の前に、血色素量を測定し基準をクリアした方に献血をお願いしています。

<以下に該当する方は職員にお申し出ください>

薬

服薬がある場合、お薬またはお薬手帳などを持参して薬剤名を受付職員にお知らせください。

- ・降圧剤、抗痛風薬、抗アレルギー薬、高脂血症薬は、ほとんどのお薬が当日の服用でも献血できます。
- ・風邪薬・鎮痛剤を当日に服用している場合は、献血をご辞退いただいております。



<以下に該当する方は献血をご遠慮ください>

歯

3日以内に出血を伴う歯科治療（抜歯、歯石除去等）を受けた方

輸

輸血（自己血を除く）や臓器の移植を受けた方

旅

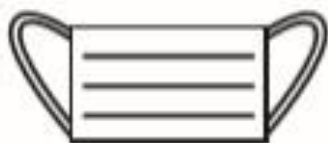
4週間以内に海外から帰国した方

肉

ブタ、イノシシ、シカの肉や内臓（レバー等）を生又は生焼けて6カ月以内に食べた場合は、献血をご遠慮ください。

献血会場における 新型コロナウイルス 感染対策について

ご入場時のお願い



マスク着用

※マスクをお持ちでない方は職員へ
お申し出ください



体温測定

※発熱が確認された方は
入場をご遠慮いただいています



手洗い又は 手指消毒

混雑・密集回避のためのお願い



事前予約

※予約時間にお越しください。
(予約されていない場合にはスタッフにお声がけください)



少人数でご来場

※おしゃべりは控えめをお願いします



十分に休憩した後は 速やかな帰宅

職員と会場内の取り組み



職員のマスク着用・ 体温測定・手指消毒の 徹底



換気と消毒清掃の 徹底



手指消毒液の 設置

複数回献血クラブは「ラブラッド」に愛称を統一しました



ラブラッド会員大募集!!

オリジナルデザインの献血カードに交換できます。
(2種類からお選びいただけます)



ポイントが
貯まる!

20pt貯まると
記念品と交換可能

ポイント一覧			
	400mL献血	200mL献血	成分献血
献 血	10 pt	2 pt	4 pt
予 約	2 pt	2 pt	3 pt
応 諾	2 pt	2 pt	2 pt

※献血にご協力いただかなかった場合、ご登録メールアドレス・LINEが 無効の場合は加算されません。

献血の
予約が可能!

密集・密接を避けるため、また必要な
輸血用血液を安定的に確保するため
web予約をお願いしています

検査通知が
早い!



過去分についてもWebから確認できます。
また、検査通知ハガキには項目のない
「血圧」「脈拍」もご確認いただけます!



かんたん
会員登録!



<https://www.kenketsu.jp/> ヘアクセス

ラブラッド

登録手順は裏面へ



献血にご協力いただいた方々に
感謝の気持ちとして検査成績をお知らせ
しています。
どんなことがわかるかをご紹介します。

生化学的検査の項目

ALT (GPT)

標準値
5~45 IU/L*

肝臓に最も多く含まれる酵素。肝炎などで肝細胞が障害を受けたときに数値が上昇します。

γ-GTP

標準値
10~65 IU/L

肝臓、胆道、膵臓、腎臓などに多く含まれる酵素。閉塞性黄疸、肝炎、アルコール性肝障害などで数値が上昇します。

総たんぱく

標準値
6.5~8.2 g/dL

病気で栄養が悪くなったり、肝臓や腎臓が悪くなると数値に異常が出ます。

アルブミン

標準値
3.9~5.0 g/dL

血清たんぱくの大半はアルブミンです。総たんぱくとほとんど同じ意味があります。

A/G比

標準値
1.2~2.0

アルブミンとグロブリンの割合が適正であるかどうかの指標です。

総たんぱく、アルブミン、A/G比は一連のものとして判断されます。

コレステロール

標準値
110~250mg/dL

中高年者には最も気になる数値ですが、これが高いと動脈硬化や高血圧が促進されるといわれています。脂肪の多い食事をとり過ぎていたり、肥満、腎臓、膵臓、胆道などが悪いときにも数値が上昇します。

グリコアルブミン

標準値
16.5%未満

糖尿病の検査の一つです。過去約2週間の血糖値が低い状態が続いていると低下し、高い状態が続いていると上昇します。糖尿病では標準値より上昇します。標準値範囲内でも15.6%以上の場合は注意が必要です。

血球計数検査の項目

赤血球数(RBC)

赤血球は血液の主な細胞成分で、酸素を肺から各組織へ運ぶ働きを持っています。

平均赤血球ヘモグロビン量(MCH)

赤血球1個に含まれるヘモグロビン量を平均的に表したもので、赤血球数とヘモグロビン濃度から算出。

ヘモグロビン濃度(Hb)

血液の赤い色は赤血球に含まれるヘモグロビン(血色素)によるもので、赤血球の働きを中心となっています。

平均赤血球ヘモグロビン濃度(MCHC)

赤血球の一定容積に対するヘモグロビン量の比をパーセントで表したもので、ヘモグロビン濃度とヘマトクリット値から算出

ヘマトクリット値(Ht)

ヘマトクリット値は、一定の血液量に対する赤血球の割合(容積)をパーセントで表したものです。

白血球数(WBC)

細菌感染があると一般に白血球数は増加しますが、ウィルス感染症の場合は減少することもあります。

平均赤血球容積(MCV)

赤血球1個の平均的容積、赤血球の大きさの指標となるもので、赤血球数とヘマトクリット値から算出。

血小板数(PLT)

血小板は出血を止めるための重要な働きを持ち、この値が極端に減少すると出血を起こしやすくなります。

検査結果の通知を希望された方に

献血後、約2週間程度で親展にてお知らせします。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

岩手県赤十字血液センター